

平成29年度高野山霊宝館夏期企画展

正智院の名宝

Treasures of Shōchi-in Monastery

平成29年7月15日(土)～

10月9日(月・祝) 会期中無休

前期 7月15日(土)～8月21日(月)

後期 8月23日(水)～10月9日(月・祝)



KOYASAN REIHOKAN MUSEUM

高野山霊宝館

正智院は天永年間（1110～1113）、正智房教覚によって開かれ、鎌倉時代には「高野八傑」の一人とされる学僧・道範を輩出するなど、高野山でも屈指の学問寺院としてその法灯を守り続けてきました。

本展示会では、正智院と関連寺院に伝わる名宝を、霊宝館未収蔵品を含め多数展示いたします。一寺院が内包する歴史と伝統から、多数の子院で構成される高野山1200年の歩みの一端を感じていただけましたら幸いです。

主な出陳品(◎国宝 ○重要文化財)

彫刻

- 不動明王坐像 平安時代
- 毘沙門天立像 鎌倉時代
- 不動明王立像 鎌倉時代

絵画

- 紅玻璃阿弥陀像 鎌倉時代
- 八宗論大日如来像※ 鎌倉時代
- 八字文殊曼荼羅図 鎌倉時代
- 普賢延命菩薩像 鎌倉時代
- 稚児大師像 室町時代
- 道範阿闍梨像 室町時代
- 弘法大師像 鎌倉時代
- 四社明神像 鎌倉時代

工芸

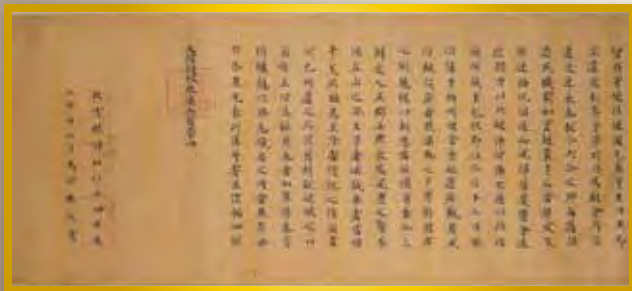
- 銅五鈷鈴 鎌倉時代
- 銅五鈷杵 鎌倉時代

書跡

- ◎文館詞林〔前期〕 唐・平安時代

※正智院関連寺院の善集院所蔵

なお、文化財の保存上、展示内容が変更となる場合がございますので、何卒ご了承ください。



国宝 文館詞林



重文 銅五鈷鈴



重文 毘沙門天立像



重文 八字文殊曼荼羅図



重文 八宗論大日如来像

ミュージアム法話

10月7日(土) 午後1時より

お坊さんによる法話を聞きながらの拝観で、いつもとはひと味違った文化財観賞をお楽しみ下さい。所要時間約45分。予約不要、参加費無料(要拝観料)。詳細はホームページまたは霊宝館にお問い合わせ下さい。

【拝観料】

- 一般 600円
- 高校生・大学生 350円 (要学生証)
- 小学生・中学生 250円

※団体割引あり
※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です

【開館時間】※入館は30分前まで

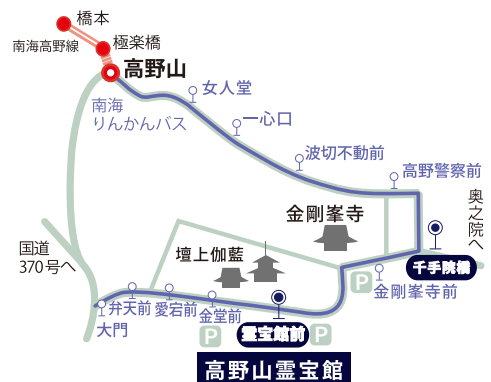
- 5～10月 8:30～17:30
- 11～4月 8:30～17:00

【電車+バス】

南海電鉄なんば駅から極楽橋駅まで特急約1時間20分、急行約1時間40分。極楽橋からはケーブルカーで高野山へ。高野山駅より南海バス奥之院前行きにて「千手院橋」下車、徒歩10分。もしくは大門行きにて「霊宝館前」下車すぐ。

【自動車】

大阪からは約2時間。国道170、371号を経由して橋本へ。橋本から国道370、480号を経由して高野山へ。無料駐車場あり。



高野山霊宝館

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306
TEL 0736(56)2029 <http://www.reihokan.or.jp/>

次回展

第39回 高野山大宝蔵展「高野山の名宝」10月14日(土)～12月3日(日) 詳しくは高野山霊宝館ホームページでご確認ください。